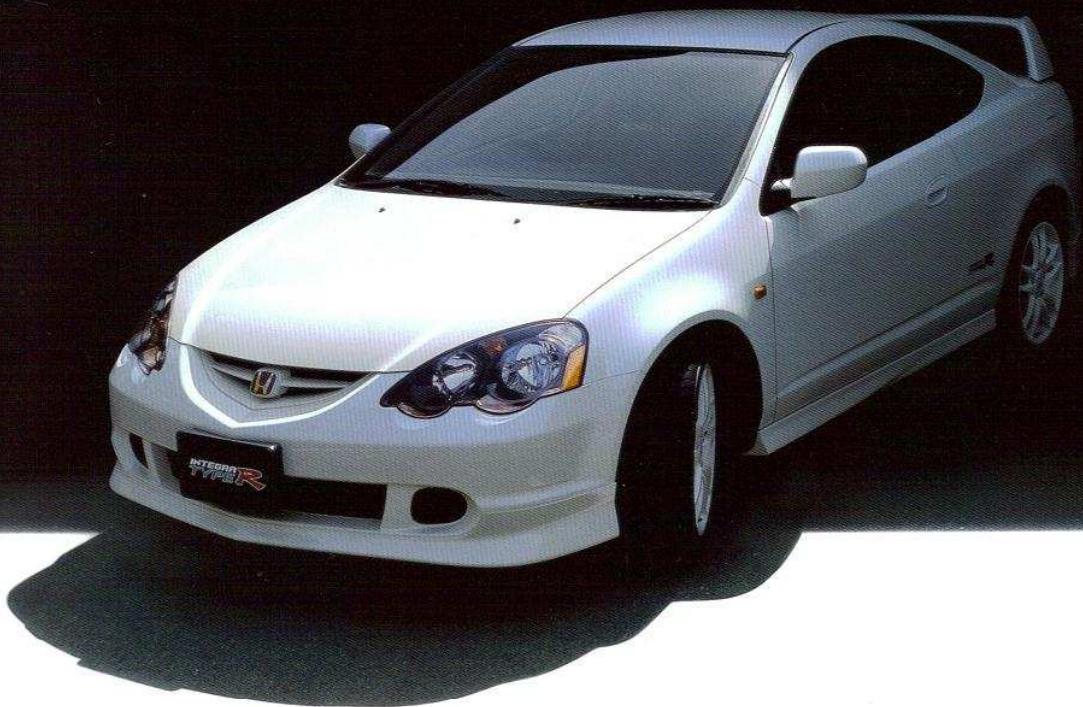


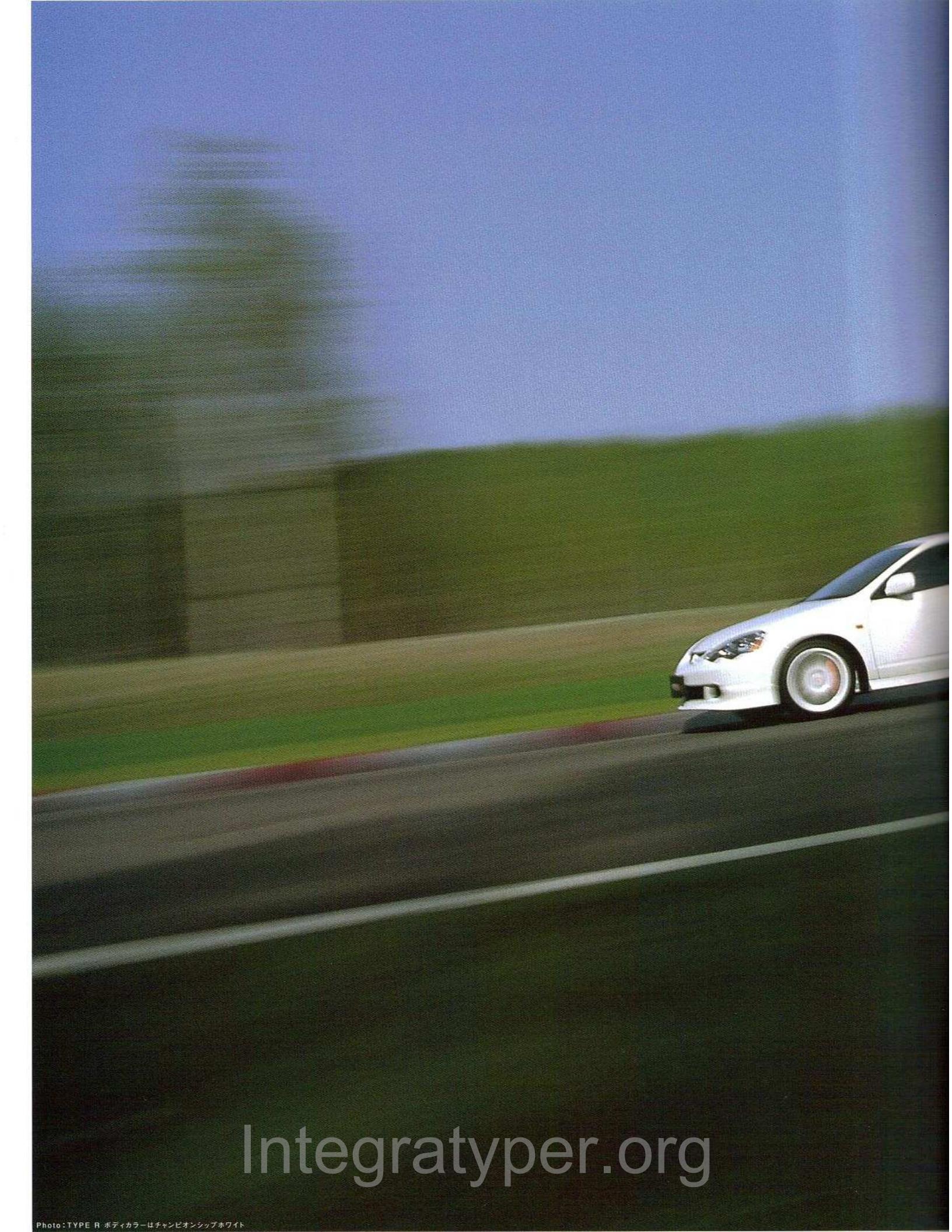
HONDA
The Power of Dreams



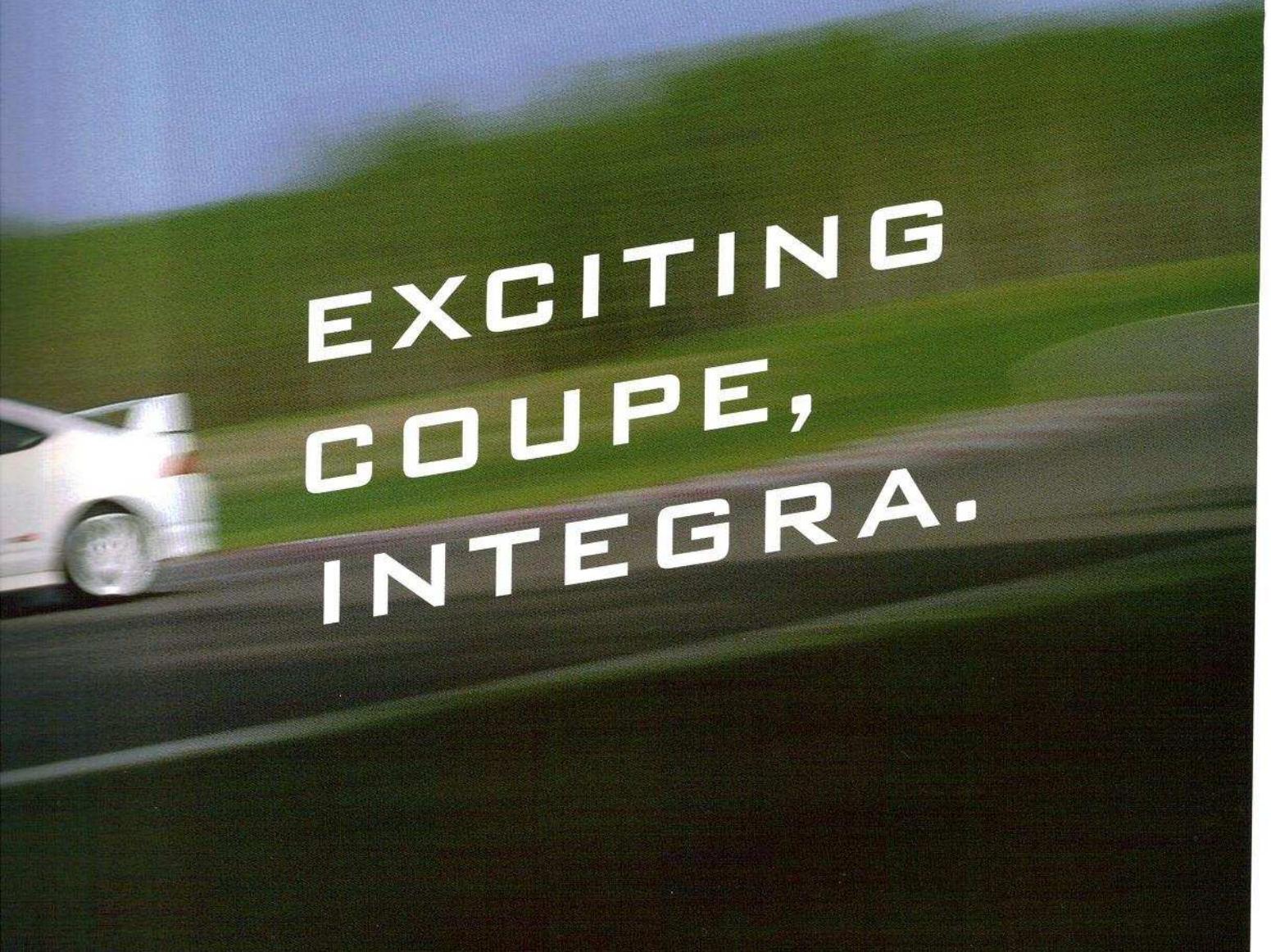
INTEGRA

Integrapher.org





Integratyper.org



EXCITING COUPE, INTEGRA.

新しいエキサイティングが加速する。

Hondaには不变の情熱がある。それは、スポーツ・スピリットに満ちた高い運動性能を持つクルマをつくり上げようとする意志。そして、より大きなドライビングプレジャーを、より多くのドライバーと分かち合いたいという願いである。いま我々が果たすべき使命は、その熱きHondaスピリットを次代へ継承することにある。栄光あるその任務を託されたのが、インテグラであった。

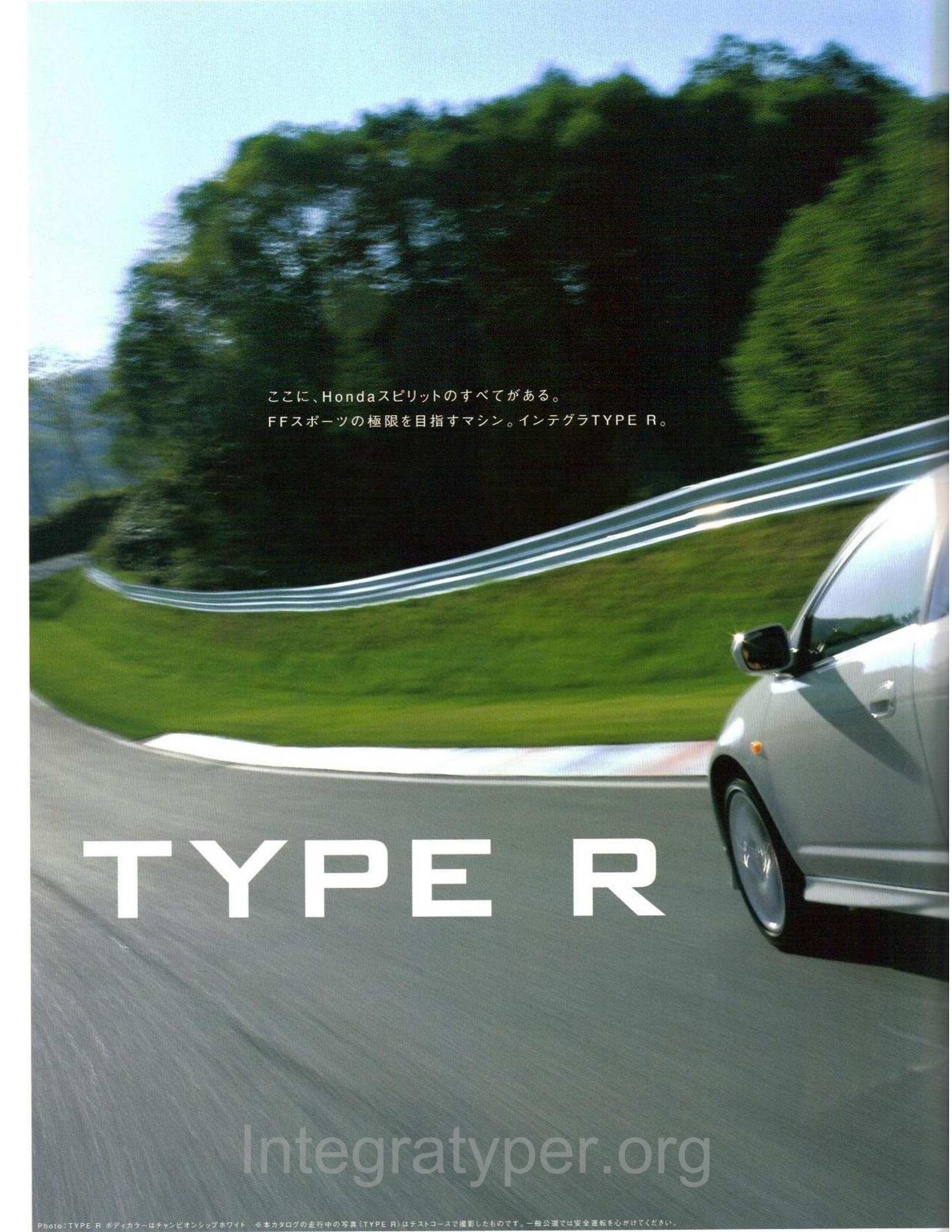
我々は迷うことなくTYPE Rを同時開発することを決断。そして、極めて高い剛性を獲得したクーペボディが象徴するように、インテグラはエキサイティングな走りを生み出す基本ポテンシャルの飛躍的な向上を果たした。

そのうえでTYPE Rでは、F1やCART用エンジンの開発に用いられるシミュレーション技術を活用。

サーキットなどで厳しいテストランを重ね、FFスポーツにおける極限の運動性能を追求したのである。インテグラ。

全身に熱きスポーツ・スピリットをみなぎらせて、いま、かつてないエキサイティングな走りの世界へと加速する。

Integrapor.org



ここに、Hondaスピリットのすべてがある。
FFスポーツの極限を目指すマシン。インテグラTYPE R。

TYPE R

Integraphy.org



Integratyper.org

アクセルを開けた瞬間、マシンが鋭く反応する。
それが、かつてないエキサイティングランの始まりだった。



Integratyper.org



シャープ&ソリッドなボディが楽しませてくれるのは、
目を射る鮮烈な個性と、高剛性という走りの性能である。



Integrapher.org



加速、操舵、制動と様々なシーンで実感する緊密な
マンマシン一体感。TYPE Rの速さの本質がそこにある。

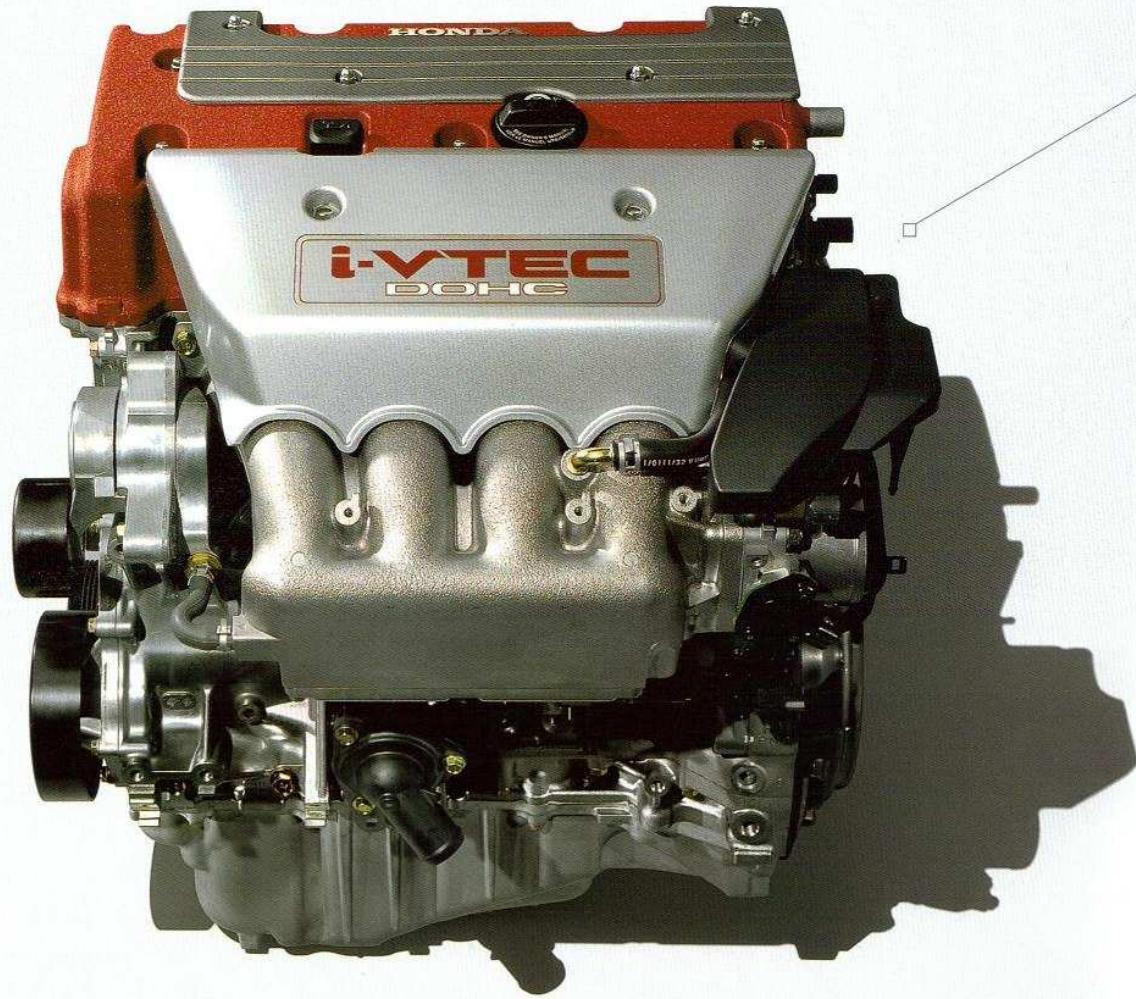
Integraphy.org



Integratyper.org

TYPE R

POWER UNIT

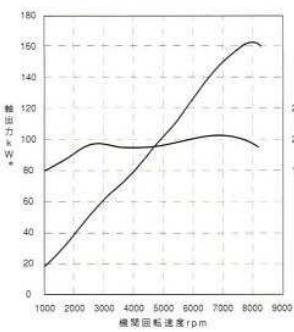


専用設計2.0l DOHC i-VTECでドライバーが遭遇するのは、
極限まで研ぎ澄された「リニア・レスポンス」である。

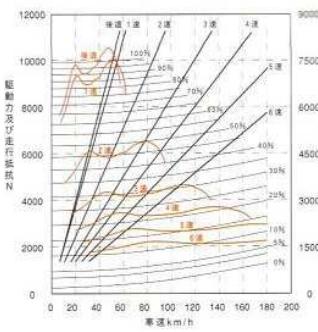
すべてのキーテクノロジーはTYPE Rのために。

TYPE Rが搭載するのは2.0l DOHC i-VTECである。しかし、DOHC i-VTECというエンジンについてすでに何らかの予備知識をお持ちだったら、この際忘れていただきたい。なぜならTYPE Rのそれは、Hondaのレーシング・テクノロジーを傾注して、出力向上に関わるすべてのパーツを専用設計したユニットだからだ。しかも後で紹介するように、トランスミッションはクロスレシオ6速MT、フライホイールは超軽量鍛造クロモリ製である。アクセルペダルを開けた瞬間からレブリミットに至るすべての回転域でドライバーが体験するのは、乗り手の意思に限りなく忠実に応える「リニア・レスポンス」を研ぎ澄ましたレーシングテイストみなぎる動力性能なのだ。そしてそれを可能にしたのが、これまでのTYPE R開発における発想と技術の蓄積であり、F1やCARTなど世界最高峰のレースフィールドで培ってきたコンピュータ・シミュレーション技術なのである。

エンジン性能曲線図 (TYPE R)



走行性能曲線図 (TYPE R)

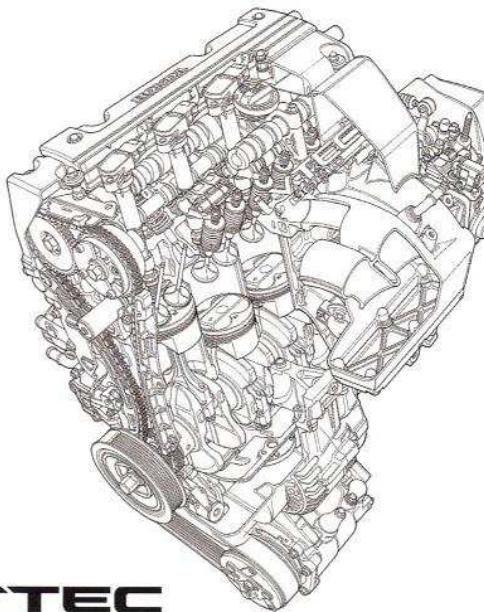


*はネット値です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。
新単位として出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg·m」から「N·m」に切り替わっています。

Integrapyper.org



まず吸気系は、全体の径をアップしつつ、高回転域で大きな吸気慣性効果が得られる単管等長ショートインテークマニホールドを採用。高回転までリニアに伸びるトルク特性を獲得した。シリンダーへッドは、ポート内壁の平滑化と高精度化を図るために、通常より粒子の細かい砂型で鋳造し、吸・排気ポートを高精度機械加工してより精密な形状を実現した。これは、コンピュータ解析で求めた理想的な吸・排気ポート形状を忠実に再現するためにほかならない。そしてDOHC i-VTEC。TYPE Rは、吸・排気双方に備えたVTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）とVTC（連続可変バルブタイミング・コントロール機構）を組み合わせている。VTECは6,000rpm付近で低回転用カムから高回転用カムに切り替え、全域にわたり高い吸排気効率を実現するものだ。一方VTCは、吸気バルブの作動タイミングを連続的、無段階にコントロールし、低回転から高回転まで全域で高トルクを実現し、高出力を発生する。エンジン本体ではさらに、圧縮比を11.5にまで高めたほか、スカート部にモリブデンコーティングを施した高強度非対称フォームピストン、ローラーベアリング式ロッカーアームなどにより、低フリクションを徹底追求。アルミダイキャスト製シリンダーブロックはクラシックシャフトセンターでの上下2分割構造やラダーフレーム構造によって小型軽量・高剛性を実現。また、1本のベルトで全補機を駆動するサーベンタイン補機駆動やサイレンチチェーンを採用し、エンジン長の短縮を図った。



**i-VTEC
DOHC**

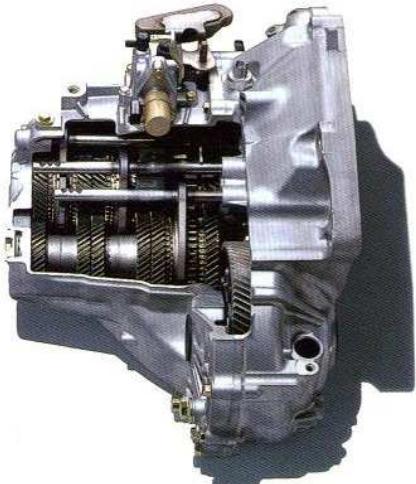
TYPE Rの高出力化は排気系で完結する。

排気系では、まず後方排気レイアウトによって排気ポートからキャタライザまでの距離を短縮し、触媒の早期活性化を図っている。（その成果として手に入れたクリーン性能についてはP16を参照されたい。）そして、この後方排気レイアウトで狙いの高出力を実現するため、「できる限りストレートで軽く」というレーシングマシン同様の設計思想に基づき、排気干涉の少ない大径の4-2-1エキゾーストシステムを開発した。また、エンジン回転数が5,000rpm付近に達するとサイレンサーインレットパイプ部のバルブが開く可変バルブ付サイレンサー（写真：上）を採用。高出力化に直結する高回転域の排圧低減を実現している。



加速性能もシフトフィールもエキサイティング。

精緻なシミュレーション技術を駆使し、多くのベンチテストを積み重ねて開発したこれらの独自技術により、TYPE Rは2.0ℓでレブリミット8,400rpmの高回転性能と、最高出力162kW[220PS]/8,000rpm（ネット値）、最大トルク206N·m[21.0kg·m]/7,000rpm（ネット値）のハイパフォーマンスを具現化した。しかしこれですべてではない。TYPE Rは、全域にみなぐエンジンパワーをエキサイティングな走りの楽しさに結実するため、クロスレシオの6速MT（写真：中）を搭載した。ギアレシオは、特にサーキットでのシフトアップ時にVTECの高速カムを使用する設定をしているが、このことが、通常の走行シーンでエンジントルクをフルに引き出し、伸びのあるリニアな加速性能となって現われることはいうまでもない。しかも、このクラスとして世界で初めて全段にマルチコーンシンクロ（1・2速：トリプルコーン、3～6速：ダブルコーン）を採用し、大径化とあわせてシフト操作荷重を軽減。ストロークを短縮して操作性を向上させたクラッチと相まって、軽く素早く確実なシフト操作を可能にしている。ショートストロークでカチッと決まる剛性感あふれる軽快なシフトフィールは、まさにエキサイティングだ。そしてさらに、慣性マスを大幅に軽減する超軽量の鍛造クロモリフライホイール（写真：下）を採用。俊敏なレスポンスと加速性能の向上に大きく貢献し、TYPE Rでしか体感し得ないドライビングプレジャーを支えているのである。



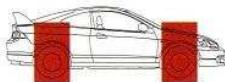
○P10の各バーツ写真は撮影のためにカットしたものです。

Integraphyper.org



TYPE R

CHASSIS



限界性能をより高く、高G域までよりリニアに。

ハンドリング性能の高さは、走り出した瞬間にわかる。

ハイパワーが求めたシャシーにおけるリニア・レスポンス。

ドライバーの意思は、最終的にはタイヤが路面と接する4つの面に集約される。この4つの面によって限界領域まで安定的に路面を捉え続けることが、ドライビングの楽しさを現実のものとする鍵となる。いうまでもなくそれは、エンジンパワーが強大になればなるほど難しくなり、重要さを増す。我々は、圧倒的な高回転性能と最大トルク206N·m[21.0kg·m](ネット値)を発生するTYPE Rに、「操舵の意思に限りなくリニアなレスポンス」を与えるべく、サーキットでの走行テストを繰り返した。数々のレースで蓄積してきたノウハウと情熱をあまさず注いで完成させたその性能が、ドライバーをかつてないエキサイティングな走りの世界へと導くに違いない。

主なサスペンション諸元

	TYPE R	
スプリングレート	フロント#	2.8~4.8kgf/mm
	リア#	3.0~8.0kgf/mm
ダンパー減衰力(0.3m/sec時)	フロント	(伸び) 161 kgf (縮み) 73 kgf
	リア	(伸び) 190 kgf (縮み) 108 kgf
スタビライザーサイズ*	フロント	23.8×12.8mm(中空)
	リア	22mm
ダンパーマウントブッシュ(軸方向)	フロント	100kgf/mm
	リア	370kgf/mm

*プログレッシブレートタイプ

Integraphy.org

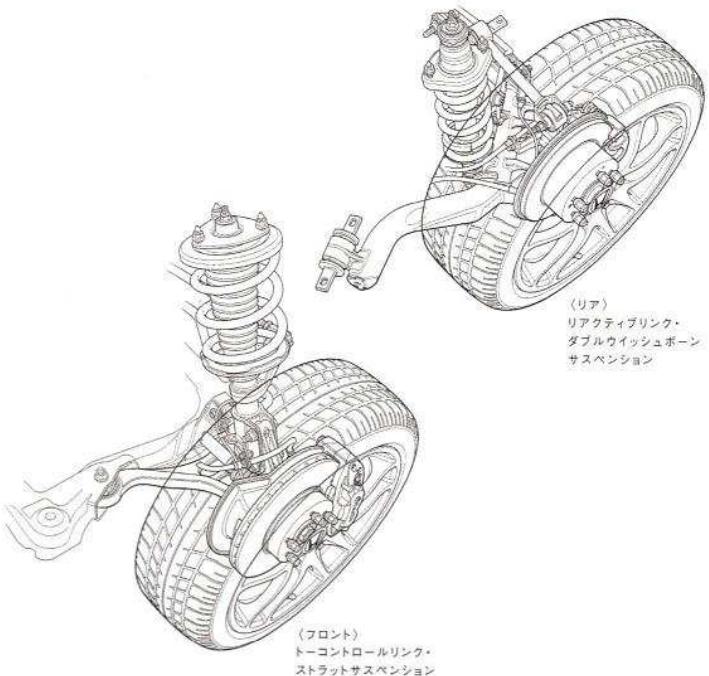


高G域までリニアな操縦安定性を発揮させるためのこだわり。

「操舵の意図に限りなくリニアなレスポンス」を具現化するために、我々はまず高剛性ボディの開発から着手した。支持母体であるボディが充分な強さを備えて初めて、サスペンションは本来の性能をフルに発揮することができるからである。ショートオーバーハングやエンジン搭載位置の最適化によって実現した理想的な前後重量配分も、リニアなステア特性の重要な基本だ。

そのうえでフロントサスペンションには、ストロークに伴う車輪のトーカ変化を抑制して高い操縦安定性を確保するトーコントロールリンク・ストラットを採用。リアは、トレーリングアーム後方に設けたたわみリンクがブレーキング時に後方に変位して車輪をトーケインにコントロールするリアクティブリンク・ダブルウイッシュボーンとした。また、サスペンションジオメトリーを専用設計し、コーナリング時の姿勢変化を最適化。こうした綿密なつくり込みにより、操舵に対して極めてリニアに応答し、ブレーキング時にも高いスタビリティを発揮する優れた操縦安定性を実現したのである。

これをベースとしてTYPE Rではさらに、トレッドを拡大し、ワイドなハイグリップ215/45ZR17タイヤを履くとともに、鍛造アルミフロントロアアームやbrembo社製アルミブレーキキャリパーなどによって、バネ下重量を低減。加えて、フロント・リアとも各部ブッシュ類の硬度やナックル剛性、スプリングレートとダンパー減衰力などをアップし、リアスタビライザーを大型化した。こうしてTYPE Rは、常用域からより高い限界域に至るまで、比類ないリニア・レスポンスを獲得したのである。



フェードフリー徹底追求。brembo社共同開発ブレーキ。



スポーツカーにとってブレーキは、より速く走るためにものでなくてはならない。我々は、強大な制動力と高い剛性の実現に加えて、過酷なスポーツ走行でも優れた耐フェード性を発揮し、かつバネ下の軽量化に寄与するブレーキシステムをTYPE Rに求めた。

そして、イタリアの名門brembo社と共同開発したアルミ製対向4ポットキャリパーとφ300mmの大径ディスクを、フロントブレーキに採用したのである。対向4ポットキャリパーは、片側2個ずつのピストンでパッドを両側から押さえるため面圧が均等にかかり、パッドの偏摩耗が起きにくい。つまり、より安定したペダル踏力と剛性が得られるのだ。

またブレーキディスクは、内部に小さなピラー型フィンを多数配し、より大きな放熱面積を確保したベンチレーテッドタイプ（写真：中）。

フレッシュエアをフロントブレーキまわりに導入するブレーキ冷却ダクトや、導風板形状スラッシュガードなどとの相乗効果により、サーフィットをフェードフリーで走行できるレベルの高いブレーキ性能を実現したのである。なおリアには、軽量アルミ製キャリパーを持つφ262mmのディスクブレーキを採用。brembo社製ブレーキと合わせて、バネ下重量の軽減に大きな効果を上げる。

もうひとつのシャシー性能、トルク感応型ヘリカルLSD。

タイトコーナーを鋭く立ち上がるため加速しようとした場合、通常のデフでは、接地面積が小さくなるフロント内輪がときにホイールスピンを招く。こうなると、アクセルを開けても内輪のホイールスピンが増すだけで、トラクションの増加は期待できない。これを直接的に解決するのが、LSD（リミテッドスリップデフ）（写真：下）。

この差動制限機構が、接地している外輪に駆動トルクを分配し、トラクションを確保するのだ。TYPE Rはレスポンスに優れた機械式のトルク感応型ヘリカルLSDを採用。駆動トルクを機械的な動作で瞬時に外輪に分配し、アンダーステアの少ない旋回を可能にしている。

①P11, 12の各パート写真は撮影のためにカットしたものです。

Integraphy.org



TYPE R

COCKPIT

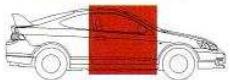


Photo: TYPE R インテリアカラーはレッド AM/FMチューナー付MD/インダッシュ6連素CDプレーヤーはメーカーオプション

このコクピットから、感動のドライビングが始まる。

TYPE Rは、サーキットをも舞台とするスポーツカーとしてのコクピット機能を徹底追求した。例えばガラスエリアは、高速走行時にドライバーに与える心理的ストレスを軽減するため、良好な視界を確保しつつ形状と面積を最適に設定。またヘッドクリアランスは、ヘルメットを着用するケースまで考慮したゆとりを備える。

シートは無論レカロ社製。リクライニング機構を持ちながら、本格バケットタイプならではの高いサポート性を提供する。インテリアカラーは、ボディカラーに応じてブラック、レッド、ブルーの3色を設定した。

ステアリングは小径φ360mmのMOMO本革巻3本スポーク。メーター視認性をクリアしながら、ステアリングシャフトに対する偏心ゼロを実現し、極めてリニアな操舵感を提供する。また、センターコンソールは軽量化にこだわったTYPE R専用デザインである。



Integratyper.org



スポーツドライビングのための機能と造形。
ダイナミックフィッティング・コクピット。



スポーツドライビングを楽しむためのコクピット。



ドライバーの手の動きにフィットするよう、ヒーターコントロールやオーディオのスイッチ類をドライバー側に向けたバラボラ造形により、最短・最速の視認・操作を追求。立体的で高密度なデザインが印象的なメタル調大径4連メーターには、ライトオンで赤色に発光するイルミネーションを採用。6時位置ゼロ指針のスピード&タコメーターとともに、先鋭のハイパフォーマンスを演出する。

アルミシフトノブ&アルミペダルパッドなど、こだわりのアイテム。



手もとに直立するクロスレシオ6速MTのシフトノブ、そして、ヒール&トゥのしやすさを徹底追求した各ペダルのパッドと運転席フットレストにアルミを採用。TYPE Rならではのスポーツテイストを際立たせるとともに、軽量化を図っている。また、シフトブーツに走る赤ステッチや、アルミを採用したサイドブレーキノブもTYPE R専用仕様だ。インテリアカラーのレッド、ブラックに採用。



Integraphy.org

INTEGRA BODY



Photo:TYPE R ホワイトボディ

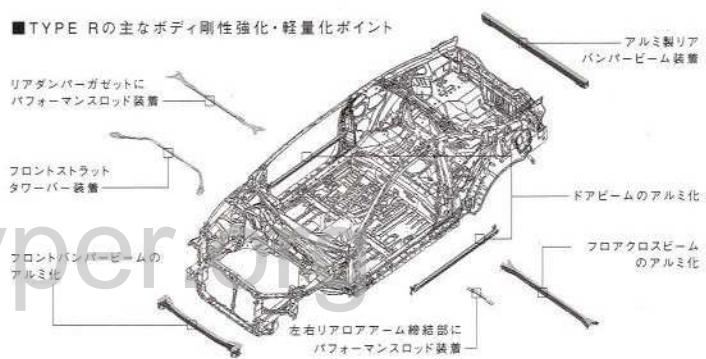
我々が求める走りの性能を支えるには、この強さが必要だった。
インテグラの原点としての軽量・高剛性ボディ。

ボディ剛性を基本から高め、さらにTYPE Rベストを追求。

さて、ボディである。強大な回転トルクの発生源であるエンジンを載せ、
タイヤの動きを適正にコントロールすべきサスペンションを支える骨格である
ボディこそ、我々がインテグラに求めたドライビングプレジャーの根幹なのだ。
いまインテグラと言い、あえてTYPE Rと限定しなかったのには理由がある。
このカタログの巻頭すでに触れたように、我々は、Hondaスピリットが
際立つ走りの楽しさを徹底的に研ぎ澄ますことを命題とし、最初から
TYPE Rありきとしてインテグラの進化に取り組んだ。それゆえにボディは、
TYPE Rか否かを問う前に、走りの性能の根幹となる極めて高い剛性を、
まさにインテグラとして獲得したのである。具体的には、コンピュータによる
ボディ構造解析を基本しながら、テストコースやサーキットで走り込みを
重ね、TYPE Rを前提とした高剛性・軽量ボディを開発。最も効果的な
強化部材の配置と形状を突きつめ、先代モデルに対して、静剛性では
曲げ剛性で約35%、ねじり剛性で約116%、動剛性においてはフロント
左右方向で約64%、リア上下方向で約78%の剛性アップを果たした。
さらにTYPE Rでは、ステアリングレスポンスと限界性能をより高めるため、
レーシングスピードによるサーキット走行テストを繰り返し実施。

パフォーマンスロッドなど強化部材の採用や、バンパービームなどの
アルミ化により、高剛性と軽量化を徹底追求している。
剛性を基本から大幅に高めて心躍るドライビングプレジャーを具現化し、
専用強化部材の装着によってTYPE Rのパワーとハンドリング性能を
研ぎ澄ます。それがインテグラ・ボディの真価なのだ。

■ TYPE Rの主なボディ剛性強化・軽量化ポイント



Hondaのセーフティ&エコロジー性能が、インテグラのドライビングプレジャーを深くする。

Gコントロール技術を駆使し、
世界最高水準を目指した衝突安全性能。

ステアリングを握るすべてのシーンで、より大きなドライビングプレジャーを提供するために、インテグラはより高度なパッシブセーフティを追求している。その基本が、衝突時の衝撃（G）をコントロールして乗員への傷害を軽減する、Honda独自の衝突安全技術「Gコントロール」による「新・衝突安全設計ボディ」。前面フルラップ衝突55km/h、前面オフセット衝突64km/h、側面衝突55km/hをクリアする優れた衝突安全性能を実現している。また、側面からの衝撃を受け止めるフロアクロスピームにより、キャビンの変形をより効果的に抑制している。さらに、歩行者へのダメージを軽減するボディ構造や、頭部衝撃保護インテリアを採用するなど、万ーへの備えは多岐にわたり綿密である。



万一の際の乗員へのダメージをより軽減するために。

フロント3点式ロードリミッター付プリテンショナーELR（緊急ロック）シートベルト前方向からの強い衝撃を感じると瞬時にシートベルトを巻き取り、その後、一定以上の荷重がかかるとシートベルトを少し送り出して、乗員の胸などにかかる負担を軽減します。

運転席用＆助手席用SRSエアバッグシステム

SRS=Supplemental Restraint System（シートベルトを補助する乗員保護装置）●運転席用＆助手席用SRSエアバッグシステムは、横方向や後方向からの衝撃には作動しません。前方向からの設定値以上の衝撃を感じたときのみ作動します。●SRSエアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを着用することを前提として開発されたシステムです。くれぐれもシートベルトの正しい着用をお願いします。

運転席用＆助手席用i-サイドエアバッグシステム（iSにメーカーオプション）

車両の左右と中央部に側面衝突検知センサーを設置し、よりの確なタイミングで作動。また、助手席に内蔵した画期的な乗員姿勢検知センサーが、乗員の体格や姿勢を検知してエアバッグの展開を制御します。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー（リア左右席）

クルマの固定専用バーに、チャイルドシートの金具を連結させるだけで簡単・確実にチャイルドシートを取り付けられます。ISO FIXとはチャイルドシートや固定装置の大きさなどを統一した規格です。

チャイルドシートは、正しく装着。クルマとカラダに合ったものを。

2000年4月より、チャイルドシートの着用が義務化されました。お子様の体格にあわせてお選びのうえ、正しい着用をお願いします。Hondaでは、後部座席でのご使用をおすすめしています。

Honda車にお乗りのお客様は、Honda車にぴったりフィットする、Honda純正チャイルドシートをお選びください。

Hondaでは、全国の販売店会社に、専門知識をもつチャイルドシート・アドバイザーを配置。お客様にチャイルドシートの正しい選び方や取り付け方法をアドバイスいたします。どうぞお気軽にお相談ください。■Honda純正チャイルドシートをご購入などに際して、詳しくはHonda各販売会社にお問い合わせください。

危険を回避するための多角的な配慮。



ハロゲンの約2倍の光量を持つディスチャージヘッドライト（ロービーム）を採用。配光特性に優れたマルチリフレクターとともに、良好な視認性を実現する。また、急制動時の車輪ロックを防ぐABSも全車に標準装備している。

■ABS（4輪アンチロックブレーキシステム）は、あくまでドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。したがって、ABSがない車両と同様に、コーナー等の手前では充分な減速が必要であり、無理な運転までは制御できません。安全運転をお願いします。

エアバッグシステム作動イメージ（写真：下）

写真是機能説明のため、運転席用＆助手席用SRSエアバッグシステム、運転席用＆助手席用i-サイドエアバッグシステムともに展開した状態を再現したもので。運転席用＆助手席用i-サイドエアバッグシステムは、実際の衝突時には衝突側のみ展開します（助手席側では、助手席乗員の着座姿勢などを検知し、サイドエアバッグによる重大な傷害の可能性があると判断した場合、展開を停止することがあります。）i-サイドエアバッグシステム装着車は、システムを正しく機能させるための注意事項があります。取扱説明書を必ずご覧ください。



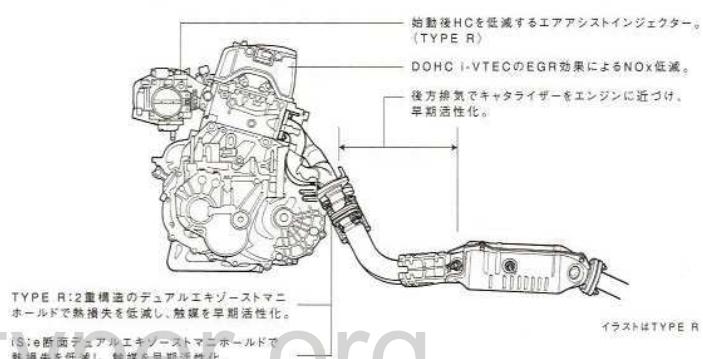
優れたクリーン性能、「優・低排出ガス」認定取得。

インテグラの2.0ℓDOHC i-VTECエンジンはTYPE R、iSとも、排出ガス中の有害物質、HC（炭化水素）、NOx（窒素酸化物）を大幅に低減。平成12年排出ガス規制に対してHCとNOxを規制値の50%以下にまで低減し、「優・低排出ガス」認定を取得している。

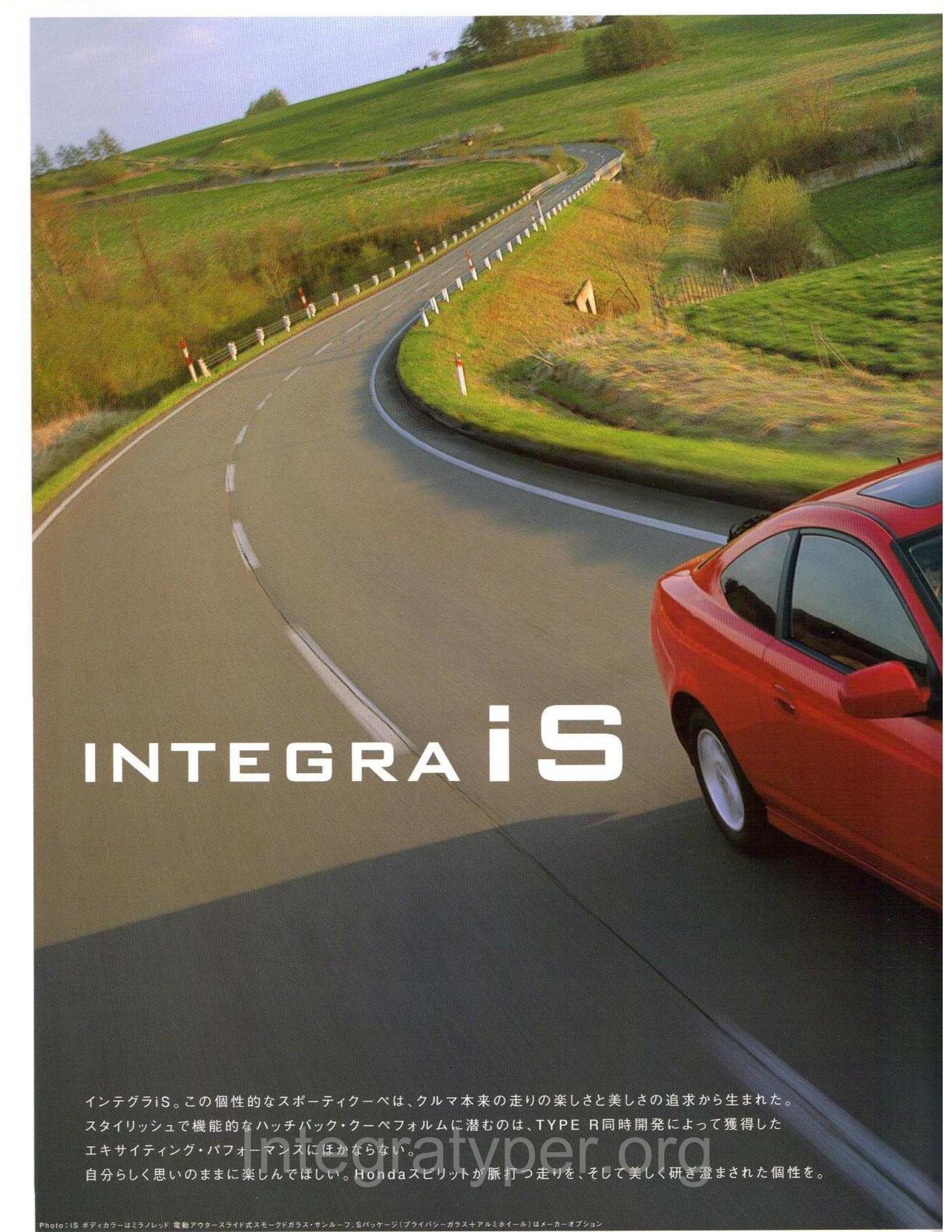
そして、VTEC+VTCによって高性能とともに実現した優れた低燃費は、地球温暖化の要因となるCO₂の排出量削減にも直結している。



「優・低排出ガス」認定車表示マーク
平成12年排出ガス規制のHC、NOxについて、
規制値を50%以上下回る優秀な環境性能を
達成した車両に与えられます。

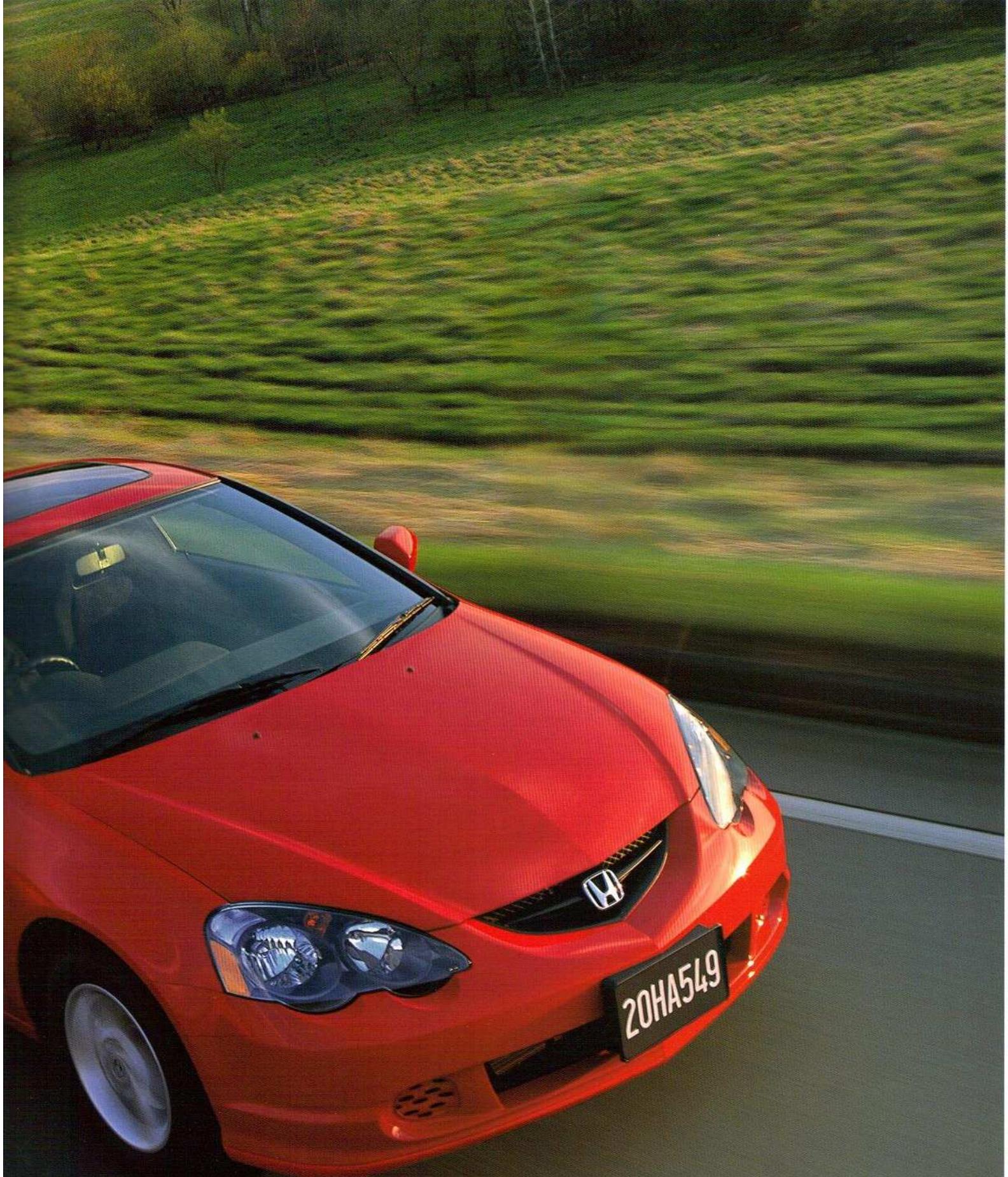


Integraphy.org



INTEGRA iS

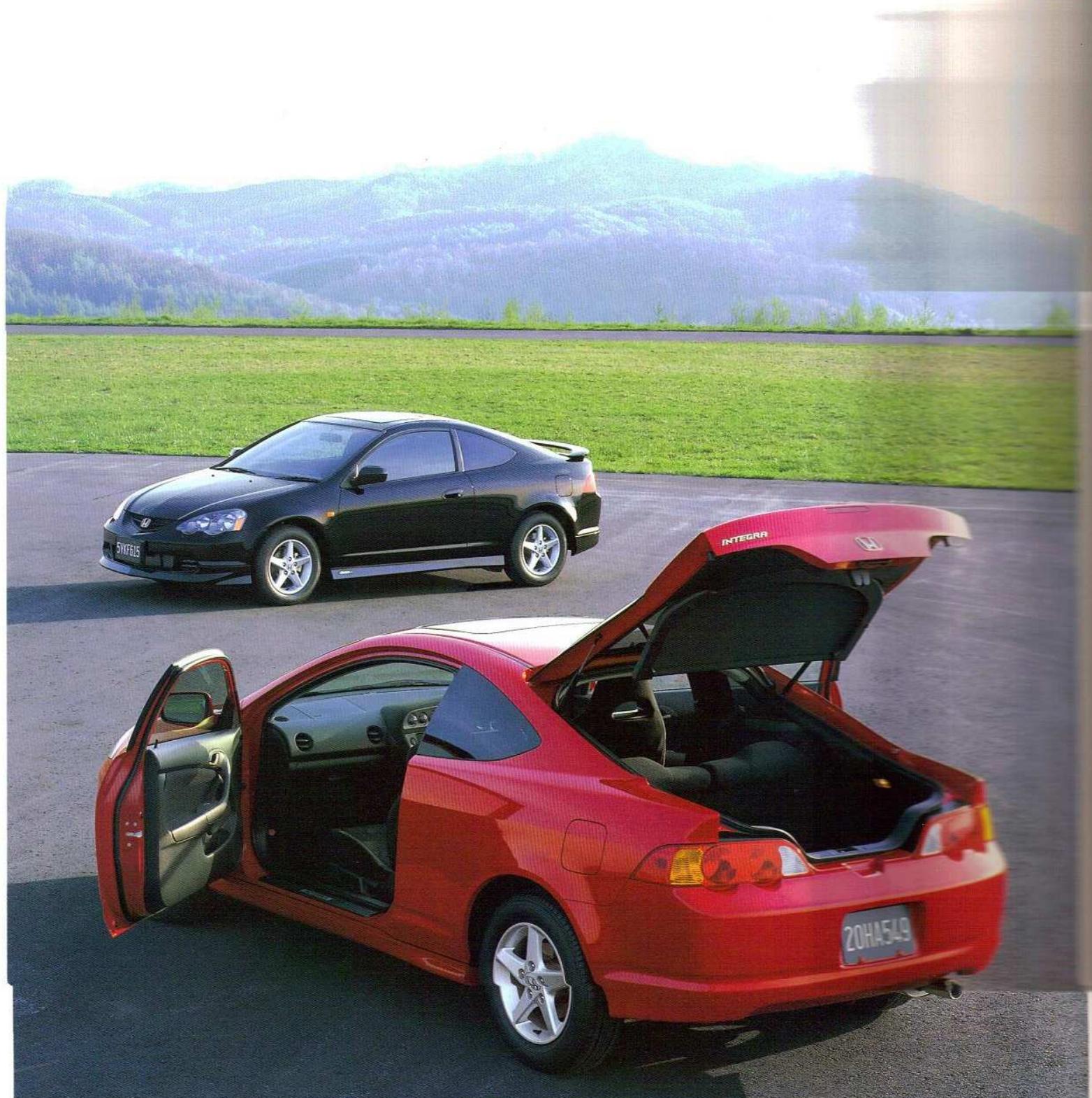
インテグラiS。この個性的なスポーティクーペは、クルマ本来の走りの楽しさと美しさの追求から生まれた。スタイリッシュで機能的なハッチバック・クーペフォルムに潜むのは、TYPE R同時開発によって獲得したエキサイティング・パフォーマンスにはかならない。自分らしく思いのままに楽しんでほしい。Hondaスピリットが脈打つ走りを、そして美しく研ぎ澄まされた個性を。



Integrapher.org

iS

iS FUNCTION



Integratyper.org

Photo: iS 車ディカラードミラノレッド 電動アウタースライド式スモーキードガラス・サイドルーフ SRSエアバッグはベーカー・オプション
サイドボンクラック・パール 電動アクタースライド式スモーキードガラス・サイドルーフ リバーカーシステム(ダッシュボード) リアスピーカー(フロント/サイド/リア) リアスピーカー(フロント/サイド/リア)

ハートを刺激するスタイリッシュフォルムに、爽快なスポーティテイストと快適性を凝縮。

ハイバランスという楽しさ。2.0ℓDOHC i-VTEC。



TYPE Rを前提とした開発プロセスを通して、基本性能を一気にレベルアップしたインテグラ。そのパフォーマンスを、スタイリッシュな個性とともに楽しむスポーティクーペ、それがiSだ。エンジンは、吸気側のVTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）とVTC（連続可変バルブタイミング・コントロール機構）を組み合わせた2.0ℓDOHC i-VTEC。VTECが低回転域で吸気バルブ2本のうち1本をほぼ休止させ、VTCが吸気バルブタイミングを連続的に最適制御することにより、アイドリングから高速走行までパワー、トルク、燃費をハイバランスさせたパフォーマンスを実現している。また、低回転域では管長を長く、高回転域では短く制御する可変管長インタークマニホールドにより、つねに最適な吸気慣性効果を獲得し、全域にわたる高いトルクを実現。さらに、管内を2分割したeタイプデュアル・エキゾーストマニホールドパイプを採用し、排気干渉を低減した。これらにより、最高出力118kW [160PS]/6,500rpm（ネット値）、最大トルク191N·m [19.5kg·m]/4,000rpm（ネット値）のゆとりのパフォーマンスと、優れた燃費14.8km/ℓ（5速MT車）^{*}を実現。「優-低排出ガス」認定も取得した。全域で体感する力強い加速フィール。優れた低燃費と環境性能。それらのハイバランス・パフォーマンスが、スポーティクーペにふさわしい爽快なドライビングプレジャーを生み出している。^{*}10・15モード走行燃料消費率

綿密な音のマネージメントによる快適性の追求。

新世代のスポーティクーペとして、快適性の重要なファクターである静粛性の向上にも情熱を注いだ。まず、ドア開口部のインナーシールをアウターシール同様、切れ目がない構造とし、音が侵入しやすいベルトライン下のシールを大断面化して、ロードノイズやエンジン音などの侵入を抑制している。また、よりいっそうの快適性を追求するiSでは、ボディの各部に振動抑制のための補強部材を採用するとともに、キャビンにおいても随所に効果的な吸音材を配した。特に、テールゲートを持つボディ構造において優れた静粛性を実現するためラゲッジルームもキャビンの一部と考えて防音効果アップを徹底追求。防音性を持たせたカーベット、ラゲッジルーム側面のライニングに配した吸音材、発泡成型樹脂のスペアタイヤカバーなどにより、リアシートを倒した状態でもキャビンの静粛性が損なわれないよう配慮している。

スポーティ&スムーズな5速AT Sマチック。5速MTも設定。



ATは、1~5速をシーケンシャルに選択できるMモードを備えた5速AT Sマチックを採用。ワインディングでの俊敏なスポーティ走行など、2.0ℓDOHC i-VTECパワーを自在に使いこなす楽しさが満喫できる。雪道などで滑らかな発進を可能にする2速ホールドモードも搭載した。また、iSに最適化したHonda独自の変速スケジュールシステム「プロスマテック」が、走行状況に応じて知的シフト制御を行い、登・降坂時のスムーズな走りをサポート。さらに、走りの楽しさと経済性をハイバランスさせたギアレシオ設定に加え、燃費特性を高めるアクティブ・ロックアップⅡを採用し、スムーズな走行性と優れた経済性を両立している。TYPE Rの6速MTと同一の基本骨格を持つ軽量コンパクトな5速MTは、1・2速にトリブルコーン、3・4・5速に大容量のシンクロを採用してシフト荷重を大幅に低減、極めて軽快なシフトフィールを提供する。

オートマチック車のシフト操作には■ブレーキペダルを踏まないと、セレクトレバーの団(駐車)位置からのシフト操作が行えないシフトロック機構■団位置にあるときのみイグニションキーを抜くことができるキー・インターロック機構■団(後退)位置にあることをチャイムでドライバーに知らせる後退位置警報装置が装備されています。

スポーティテイストを快適に楽しむためのiS装備。



ヘッドレスト一体のフロントシートは、スポーティなショルダーサポート形状、センター/サイド部で硬度を変えたパッド、高いシートバック剛性などにより、確かなホールド性としづかり感を提供する。リアシェルフは軽さにこだわった独自のネットタイプを採用。また、スライド式トレイの下段にカップホルダーを設けた照明付2WAYフロントコンソールポケット、後席用カップホルダー、A4判の地図が入るドアポケットやその上方に配した小物入れなど、収納機能も充実している。

TYPE R

VARIATION



INTEGRA TYPE R

全国メーカー希望小売価格
259万円



Photo:ボディカラーはアクトティックブルー・パール。

INTERIOR



Photo:オーディオを取り付けない際のオーディオホールリッドはディーラーオプション

BODY & SEAT COLOR CHART

	チャンピオンシップホワイト	ミランレッド	サテンシルバー・メタリック	ナイトホークブラック・パール	アクトティックブルー・パール
ボディカラー					
ホイールカラー	チャンピオンシップホワイト	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック	カイザーシルバー・メタリック
シートカラー ^{※3}	レッド	●	●	●	●
	ブルー				●
	ブラック	●	●	●	●

*3 リアシートカラーはすべてブラックとなります。

EQUIPMENT



主要装備

●は標準装備 ○はメーカーオプション △はディーラーオプション
(注文時にご希望のオプションを記入ください)

タイプ	TYPE R
トランスミッション	6速MT

安全装備

運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム	●
ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)	●
ハイマウント・ストップランプ	●
アルミバーバーピーム&アルミドアピーム	●
フロント3点式ロードリミッター付	●
プリテューションELRシートベルト	●
リア3点式ELR/ALR(チャイルドシート固定機構)	●
シートベルト	●
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー(リア左右席)	●

快適装備

フルオート・エアコンディショナー ^{※1}	●
パワーステアリング(チルト機構付)	●
パワーウィンドウ(運転席側挟み込み防止機構付)	●
パワードアロック(テールゲート連動)	●
電波式キーレスエントリーシステム (ウェルカムランプ機能付)	●
ウェーブキー	●専用
プリントアンテナ	●
AM/FMチューナー付MDプレーヤー+4スピーカー	○
AM/FMチューナー付MD/インダッシュ6速変速 CDプレーヤー+4スピーカー+2ツィーター	○
ホンダ・ナビゲーションシステム ^{※2} (6インチワイドモニター) +4スピーカー+2ツィーター	○

インテリア

レカロ社製バケットシート(フロント)	●
MOMO本革巻3本スポークステアリングホイール	●
アルミシートノブ・ペダルパッド/フットレスト	●
メタル調大型6速マーティー ^{※3} (イルミネーションシフトロール付)	●専用
カップホルダー(フロント/リア)	●
ネットタイプ軽量リアシェルフ(脱着式)	△
サイドステップガーニッシュ(アルミプレート)	●専用
5/5分割可倒式リアシートパック	●

エクステリア

ディスチャージヘッドライト(HID)(ロービーム) ^{※1}	●
アンダースポイラー(フロント/リア)	●
ウイングタイプリアスピライダー	●
ボディ同色サイドガーニッシュ	●専用
全面高熱線吸収UVカットガラス	●
プライバシーガラス(リアクォーター/テールゲート)	○
TYPE R専用Hondaエンブレム(フロント/リア) &TYPE Rエンブレム(リア)/デカール(サイド)	●
赤エンジンヘッドカバー	●専用
車速連動間欠フロントワイパー ^{※4} (パワフル開閉式/ミスト機能付)	●
リアワイパー	○Cパッケージ
大径エキパイフィニッシャー	●
電動リモコンドアミラー	●
電動格納式リモコンドアミラー	○Cパッケージ

走行関連メカニズム

専用ハードセッティングサスペンション	●
鍛造アルミニウムアーム(フロント)	●
鍛造クロモリフライホイール	●
トルクセンサ付ヘリカル LSD	●
フロントbrembo社製ブレーキ φ300mmビラータイプ ベンチレーテッド・ディスク&アルミ対向4ポットキャリパー	●
ブレーキ冷却エアダクト	●
フロントストラットタワーバー	●

タイヤ/ホイール

ハイグリップタイヤ	215/45ZR17
アルミホイール(17×7JJ)	●
ダンパーイヤタイヤ(アルミホイール) ^{※1}	●

○Cパッケージ: リアワイパー+電動格納式リモコンドアミラー ●オーディオレス車が標準となります。※1 レスオブション仕様車も選べます。レスオブション仕様には、2タイプ(フルオート・エアコンレスとフルオート・エアコン/ディスチャージヘッドライト/テナーフィヤレス)の設定があります。また、ディスチャージヘッドライトレスオブション仕様車は、ローベンヘッドライトとなります。※2 AM/FM/TVチューナー&MD/GDプレーヤー一体型



INTEGRA IS



Photo:ボディカラーは(上)デザートシルバー・メタリック
(下)プレミアムホワイト・パール

INTERIOR



Photo:オーディオを取り付かない際のオーディオホールリッドはディーラーオプション

BODY & SEAT COLOR CHART

	ミラーレッド	サテンシルバー・メタリック	ナイトホークブラック・パール	プレミアムホワイト・パール※3	デザートシルバー・メタリック	エターナルブルー・パール
ボディカラー						
シートカラー	ブラック	●	●	●	●	●

主要装備

●は標準装備 ○はメーカーオプション(ご注文時にお申し付けください。)	
タイプ	IS
トランスミッション	5速MT/5速AT
安全装備	
運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム	●
ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)	●
運転席用&助手席用i-サイドエアバッグシステム (助手席乗員姿勢検知機能付)	○
ハイマウント・ストップランプ	●
フロント3点式ロードリミッター付	
プリテューションELRシートベルト	●
リア3点式ELR/ALR(チャイルドシート固定機構)	●
シートベルト	●
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用バー(リア左右席)	●
快適装備	
フルオート・エアコンディショナー	●
パワーステアリング(チルト機構付)	●
パワーウィンドウ(運転席側挟み込み防止機構付)	●
パワードアロック(テールゲート連動)	●
電波式キースエンタリーシステム (ウエルカムランプ機能付)	●
ウェーブキー	●
プリントアンテナ	●
4スピーカー※1	●
AM/FMチューナー付MDプレーヤー	○
AM/FMチューナー付MDインダッシュ6速変速	○
CDプレーヤー+2ツィーター	○
ホンダ・ナビゲーションシステム※2 (6インチワイドモニター)+2ツィーター	○
インテリア	
スポーツパケットシート(フロント)	●
メタル調大型4速マーティー (イルミネーションコントロール付)	●
照明付2WAYフロントコンソールポケット (カップホルダー・小物入れ)	●
カップホルダー(リア)	●
キッズタイプ軽量アッシュルフ(脱着式)	●
サイドステップガーニッシュ(アルミグレード)	●
S/S分割可倒式リアシートパック	●
エクステリア	
ディスチャージヘッドライド(HID)(ロービーム)	●
電動アウタースライド式スマートドアガラス・サンルーフ	○
ボディ同色サイドルーバーニッシュ	●
全面高熱線吸収UVカットガラス	●
プライバシーガラス(リアウォーター/テールゲート)	○ Sパッケージ
車速連動間欠フロントドライバー (パワーブルーザンクル・ミスト機能付)	●
リアワイパー	●
電動格納式リモコンドアミラー	●
タイヤ/ホイール	
スチールラジアルタイヤ	195/65 R15
フルホイールキャップ	●
アルミホイール(15×6JJ)	○ Sパッケージ

○ Sパッケージ : プライバシーガラス(リアウォーター/テールゲート) + アルミホイール(15×6JJ) ※1 オーディオレス車が標準となります。(4スピーカーのみ装着) ※2 AM/FM/TVチューナー+MD/CDプレーヤー一体型 ※3 ボディカラーのプレミアムホワイト・パールは3万円高。

EQUIPMENT



● 照明付2WAYフロントコンソールポケット



● カーゴルーム



● 電波式キースエンタリーシステム(ウエルカムランプ機能付)



● AM/FMチューナー付MDプレーヤー



● アルミホイール(15×6JJ) ×4



● リアワイパー



● 電動格納式リモコンミラー



● キッズタイプ軽量アッシュルフ(脱着式)



● 照明付アウタースライド式スマートドアガラス・サンルーフ



● プライバシーガラス(リアウォーター/テールゲート) ×4

※4 Sパッケージのセット装備となります。

■ 価格はメーカー希望小売価格で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めていますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。 ■ 価格にはスペアタイヤ・標準工具・ジャッキが含まれます。(テンバータイヤレスオプション仕様車はスペアタイヤの替わりに応急パンク修理セットとなります。) ■ 保険料・税金(消費税を含む)・登録などに伴う諸費用は別途申し受けます。 ■ オプション及び取付費は価格に含まれおりません。 ■ オプション価格等について、販売会社にお問い合わせください。

NAVIGATION

Honda Navigation System^{*1}



AM/FMチューナー付MD/インダッシュ6連奏CDプレーヤー(メーカーオプション)

internavi[™]

インターナビシステムは、Hondaの開発した、ナビゲーションシステムとインターネットの情報網を利用する双方向通信システムです。ご家庭や会社のインターネット端末で作成したドライブプランを、ホンダ・ナビゲーションシステムで受信し、目的地や経由地を簡単にセットしたり、車内からインターナビ情報センターの各種の情報などを見ることができます。ご利用には、会員登録および接続機器(ディーラーオプション)、インターネットプロバイダ契約などが必要です。

■インターナビ情報センターお問い合わせ先

お客様ご相談窓口(メール受付)メールアドレス center@internavi.ne.jp

■インターナビホームページ

インターナビ・ドライバーズプラザ <http://www.internavi.ne.jp/>

*1 AM/FM/TVチューナー&MD/CDプレーヤー一体型となります。CDプレーヤーは音楽CDと地図CDの兼用となります。従ってナビゲーション表示中は音楽CDの再生はできません。*2 テレビ映像は停車時にパーキングブレーキをかけなければご覧になれません。走行中は安全のため音声のみとなります。*3 VICSは、全国主要都市および全国の主要高速道路でサービスされており、順次サービスエリアが拡大されています。VICSの情報を表示するには、ディーラーオプションのVICSルシバーセットが必要です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。なお、ご利用はHondaオリジナルCD-ROM使用時に限ります。VICSは財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。●HondaオリジナルCD-ROM専用のため各種ナビゲーションソフトなどは使用できません。●安全のため、走行中はドライバーが操作しないでください。●走行中にナビゲーションのガイド機能はありますが、実際の走行時は道路交通規制に従い運転してください。●走行中は細街路の表示が制限されます。■写真の画面はハメコミ合成。また画面は実際と多少異なる場合があります。

AUDIO

ドライバーの意思で選ぶオーディオシステム。

AM/FMチューナー付MDプレーヤー+4スピーカー^{*4}と、AM/FMチューナー付MD/インダッシュ6連奏CDプレーヤー+4スピーカー^{*4}+2ツイーターをメーカーオプションで用意しました。どちらも4つの17cmPPコーンミッドウーファーネオジスピーカーと、インテグラの室内に最適な音響特性をつくるFIXイコライザーを搭載。クリアでボリュームあるダイナミックサウンドを再現します。

*4 ISには4スピーカーが標準装備されています。

INTEGRA TYPE R CONCEPT MEETING

インテグラTYPE Rを基本から知り、エキサイティングな走りの世界を安全かつダイナミックに楽しむ尽くすための集い。それが、「インテグラTYPE Rコンセプト・ミーティング」である。

ウェット路面でのフルブレーキング、ABSなどによる危険回避、ジムカーナコースや

ミニサーキットでのドライビングレッスン、サーキット体験走行…。

こうした実践的なレッスンによって、日常の走行では得ることのできない

セーフティ・ドライビングのための貴重な経験を積み、重要なノウハウを

学びとができる。ドライビングの上達に欠かせない理論や知識の習得も可能。

つまり、実技と知識の両面から、より確実にドライビングのレベル向上を目指すのである。

特別講師として参加する一流ドライバーに、じかに質問できる機会も多く、開発者から

開発ストーリーを聞くチャンスもある。「インテグラTYPE Rコンセプト・ミーティング」。

オーナーの皆様にぜひご参加いただきたい。詳しくは販売会社まで。

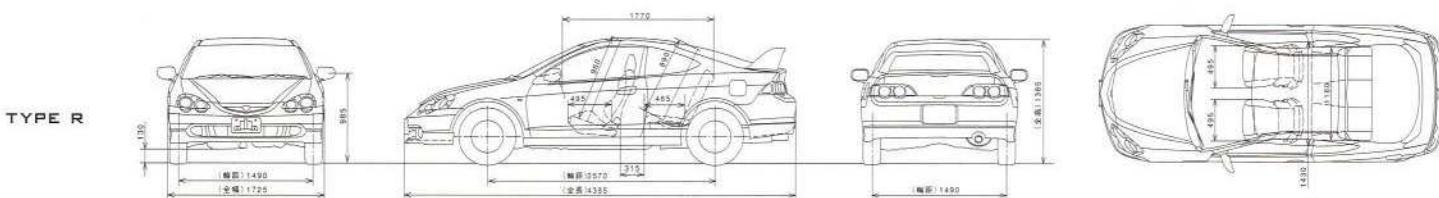


主要諸元

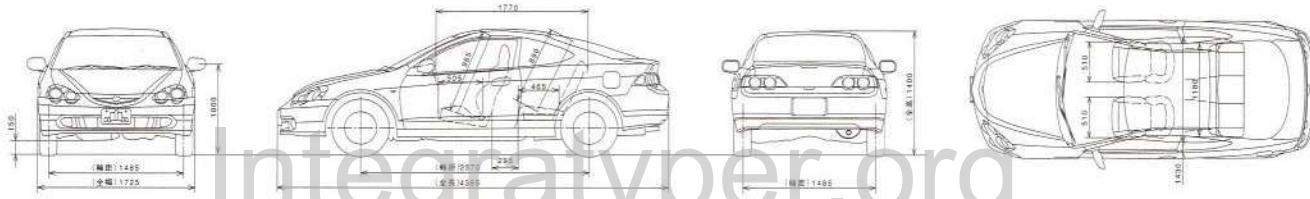
タイプ	TYPE R		iS			
	2.0ℓ DOHC i-VTEC+PGM-FI		ホンダ・LA-DC5			
車名・型式	6速マニュアル		5速マニュアル	電子制御5速オートマチック(Sマチック)		
寸法・重量・定員	全長(m)/全幅(m)/全高(m)	4,385/1,725/1,385		4,385/1,725/1,400		
	ホイールベース(m)		2,570			
	トレッド(m)(前/後)	1,490/1,490		1,485/1,485		
	最低地上高(m)	0.130		0.150		
	車両重量(kg)	1,170	—	—		
	エアコン装着車	1,180	1,170	1,200		
	エアコン+サンルーフ装着車	—	1,190	1,220		
乗車定員(名)	4					
客室内寸法[長さ/幅/高さ](m)	1,770/1,430/1,135(iSサンルーフ装着車は1,090)					
エンジン	エンジン型式	K20A				
	エンジン種類・シリンダー数及び配置	水冷直列4気筒横置き				
	使用燃料種類	無鉛プレミアムガソリン	無鉛レギュラーガソリン			
	燃焼室形式	ペントルーフ形				
	弁機構	DOHC	チェーン駆動	吸気2 排気2		
	総排気量(cm ³)	1,998				
	内径×行程(mm)	86.0×86.0				
	圧縮比	11.5	9.8			
	燃料供給装置形式	電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI)				
	燃料ポンプ形式	電動式				
	燃料タンク容量(l)	50				
性能	最高出力(kW [PS]/rpm)*	162[220]/8,000	118[160]/6,500			
	最大トルク(N·m [kg·m]/rpm)*	206[21.0]/7,000	191[19.5]/4,000			
	燃料消費率(km/l)	12.4	14.8	14.4		
	10・15モード走行(国土交通省審査値)					
動力伝達・走行装置	主要燃費向上対策	可変バルブタイミング		可変バルブタイミング ロックアップ機構付トルコン		
	最小回転半径(m)	5.7	5.3			
	クラッチ形式	乾式 単板 ダイヤフラム		3要素1段2相形 (ロックアップ機構)		
	変速機形式	ギア式				
	変速機操作方式	フロア・チェンジ式				
	変速比 1速	3.266	3.266	2.684		
	2速	2.130	1.880	1.500		
	3速	1.517	1.212	1.030		
	4速	1.212	0.921	0.772		
	5速	0.972	0.738	0.571		
	6速	0.780	—	—		
	後退	3.583	3.583	2.000		
	減速比	4.764	4.388	4.562		
	ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式				
	タイヤ(前/後)	215/45ZR17	195/65R15 91H			
	主ブレーキの種類・形式(前/後)	油圧式ディスク				
	サスペンション方式(前/後)	マクファーソン式/ダブルウイッシュボーン式				
	スタビライザー形式(前/後)	トーション・バー式				

*はネット値です。「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。■新単位として、出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg·m」から「N·m」に切り替わっています。■燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率が異なります。■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書数值。■INTEGRA、G-CON、INTER NAVI SYSTEM、PGM-FI、プロスマテック、VTECは本田技研工業株式会社の登録商標です。ヘリカル LSDは登録商標です。■製造事業者:本田技研工業株式会社 ■本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。■本カタログの写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。■タイプ、カラー、オプション等により納期が異なりますので、販売会社にお問い合わせください。

四面図 単位:mm (iSはサンルーフ非装着車)

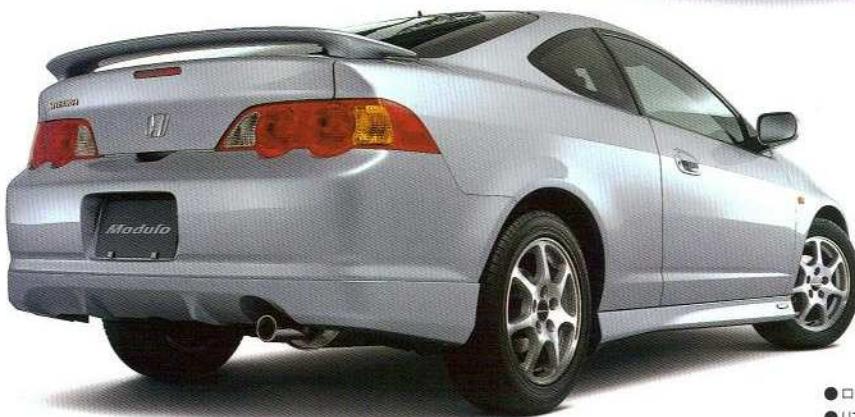
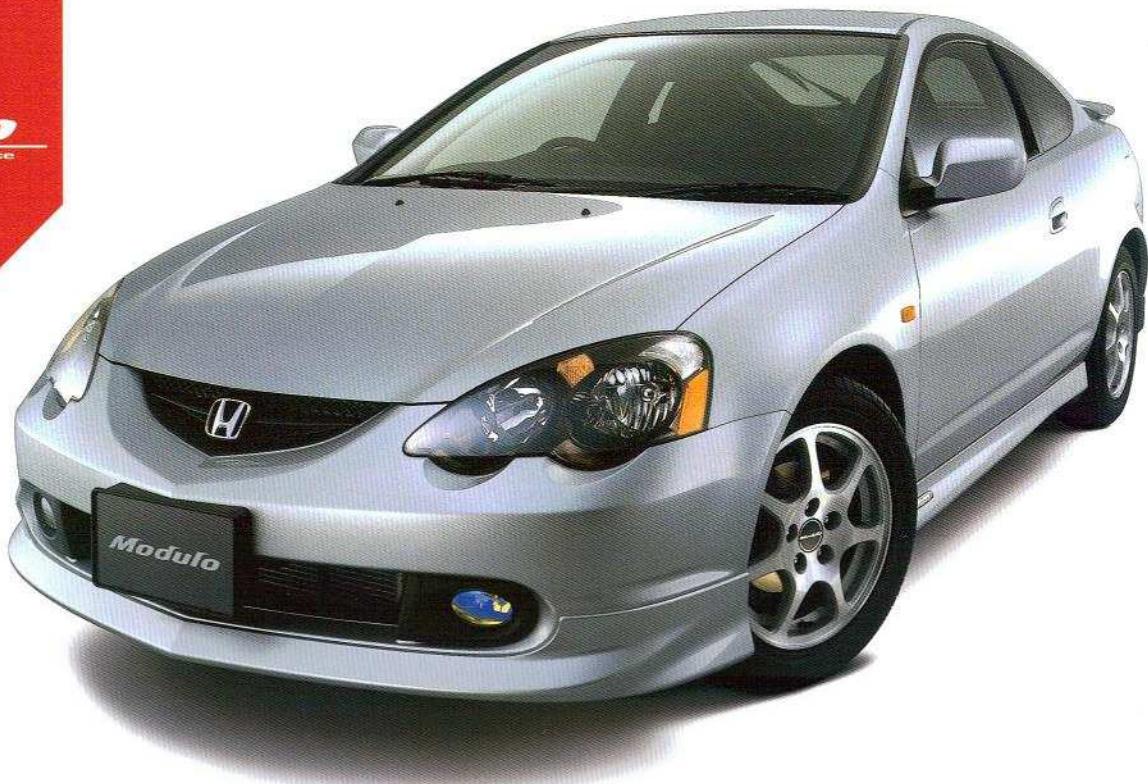
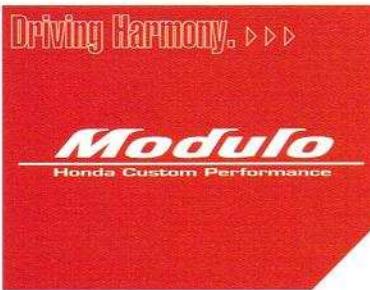


iS



Integraphy.org

DEALER OPTION



Modulo for INTEGRA

モデューロは、クルマとまったく同じ基準によって
その性能、魅力を際立たせたオリジナル カスタマイズ・ブランド。
Honda純正ならではの、デザイン、機能、信頼性、品質保証など、
他にはマネのできないクオリティを実現。

- ロアスカート Type ZZ(フロント/サイド/リア)
- アルミホイール(16インチ/ユーロスポーツR7)
- リアスポイラー
- ハロゲンフォグライト(イエロータイプ マルチコート仕様)

Photo:ISボディカラーはサテンシルバー・メタリック ディーラーオプション装着車 *16インチアルミホイールを装着する場合は、
205/55R16タイヤが別途必要です。※ハロゲンフォグライトは一般用品です。

for iS



- インテリアパネル
- デュアルサイズDVDナビコンボ(Gathers)

Photo:iS ディーラーオプション装着車

for TYPE R



- インテリアパネル
- シフトノブ(チタン製)

●デュアルサイズDVDナビコンボ(Gathers)

Photo:TYPE R ディーラーオプション装着車



ここに掲載されているものの中にも多彩なアクセサリーをご用意しております。
アクセサリーカタログをご覧ください。

インターネットで、ホンダアクセスの情報ををお伝えしております。
www.honda.co.jp/ACCESS/

■アクセサリーはすべてディーラーオプションです。■アクセサリーには同時に装着できないものがあります。また、タイプ、メーカーオプションによっては装着できないものがあります。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

株式会社ホンダアクセス

〒352-8515 埼玉県新座市野火止8-18-4

お問い合わせ、ご相談はお近くのホンダベルノ店または「お客様相談室」まで。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」全国共通・フリーダイヤル 0120-663521

(受付時間:9時~12時・13時~17時(但し、土日・祝祭日は除く))

The Power of Dreams

ワクワクする夢を、ドキドキする未来のカタチに。21世紀、Hondaは夢の力で
モビリティの可能性をさらに広げ、新しい価値を創造していきます。

暮らしのあちこちで、夢はカタチになっている。

電動アシストサイクルやバイク・スクーターをはじめ、乗用車・スポーツカー・RVなどの2輪・4輪の世界。

さらには汎用エンジンをベースに、芝刈機・船外機・発電機・耕耘機などの製造から、ロボットの研究開発まで。陸から海までジャンルを超えて、
新しいモビリティを提案するHonda。そのテクノロジーとマインドが、人々の夢をカタチにしていきます。



クルマの楽しさを全ての人に提供するために。今、Hondaが取り組んでいること。

Honda e-TECH ECOLOGY CONSCIOUS TECHNOLOGY

すべての製品の生産から廃棄まで、さらにHondaがかかわる全活動に高い環境意識と独自の視点が生み出す技術、それがHondaのエコロジー・コンシャス・テクノロジー、e-TECH(イーテック)です。

排出ガスのクリーン化と低燃費をさらに追求。

ガソリンエンジンの知能化を進め、燃費の向上・排出ガスのクリーン化、走る楽しさを融合した新エンジン「i-シリーズ」を各車に展開。また独自のハイブリッドシステム「Honda IMA SYSTEM」搭載のINSIGHTは、世界No.1の低燃費35km/L[※]を達成。※量産ガソリン車[10-15モード]、5速MT車。



代替エネルギー車を開発。

ガソリンを使わない「天然ガス車」や「電気自動車」を発売。また、「燃料電池車」の実用化に向けて公道でのテストをスタートしています。



リサイクル率を向上。

設計・製造・使用・使用後までの各段階でリサイクルを徹底。「Honda Recycle Parts」の販売も実施。



工場でも環境改善。

「グリーンファクトリー」を目指し、国内全工場と海外主要生産拠点でISO14001を取得。



まだまだある、e-TECHの取り組み

●事業所やテストコースの周囲に広葉樹林「ふるさとの森」を育成し、20年以上にわたり緑化を推進。

●環境に優しい小さなクルマを地域の人たちが共同で利用する「近未来型地域交通システム ICVS」の実用化に向けた活動を展開。

SAFETY クルマのさらなる安全に総合的に取り組みます。

前提は安全性能。

未然の事故防止や乗員保護を追求し、独自の衝突安全技術「Gコントロール技術」を開発。事故をより忠実に再現するために世界初の屋内型全方位衝突実験施設を建設。



各販売会社に安心と安全のプロを。

全国の四輪販売会社には、お客様の疑問や不安に応える「セーフティコーディネーター」を。さらにチャイルドシートの正しい選び方や取り付け方をアドバイスする「チャイルドシート・アドバイザー」を配置。

WELFARE パーソナリティを大切に、快適なクルマづくりを。

車いすの方、介護の方のために。

障害のある方の快適ドライブをサポートし介護の方の負担を減らす介護車があります。

アルマス シリーズ

障害のある方のために。

両足の不自由な方への手動運転装置やハンドル旋回ノブといったさまざまな機能部品があります。

Honda・テックマチックシステム

両上肢障害者の方のために。

足のペダル回転運動でステアリング操作がスムーズに行えるシステムがあります。

Honda・フランツシステム

充実のカーライフをサポートする、Hondaのネットワーク。

SUPPORT

お客様にもっと満足していただくために、Honda販売会社はさまざまな分野へサービスのネットワークを広げていきます。

Honda DRIVING SCHOOL

●Honda独自のカリキュラムによるドライビングスクールです。



Honda Finance

●「ホンダファイナンス」はカーライフをサポートする安心のクレジット及び、個人・法人ともに便利に使えるカードシステムをお届けします。



Honda CAR ACCESSORIES

●「ホンダアクセ」では、Honda車と同時一体開発されたカーアクセサリーをお届けします。



Honda MOTOR SPORTS GOODS

●Hondaのレーシングスピリット息づくウェア&グッズ「Born to Race」をラインアップしております。



キャッシュバック & チャリティ

ホンダCカード

もっと便利

今度はHonda二輪販売店でも使える!

もっとお得

今度はクルマの車検時にも、バイク新車購入時にもキャッシュバックされる!

[毎日使うカードが、チャリティ活動に役立てられます。]

会員募集中

スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。お子様にはチャイルドシートを。

- 交通法規を守り、心に余裕をもって安全運転を心がけてください。
- 乗車中は必ずシートベルトを正しく着用しましょう。
- SRSエアバッグシステムを装着した車に乗る際も必ずシートベルトを着用してください。
SRSエアバッグシステムは、シートベルトを正しく着用することで本来の効果を発揮します。
- お子様が乗車される際は、チャイルドシートなどを正しく装着し、きちんと着座させてください。

安全で快適なカーライフのために。

- 保証期間は、新車登録日から3年間、ただし、その期間内でも走行60,000kmまでです。
また、Hondaが特に指定した部品は5年間、ただし、その期間内でも走行100,000kmまでです。
なお、保証内容は保証書、またはHonda販売会社にてお確かめください。
- 安心できるカーライフのために、自賠責保険だけでなく、任意保険への加入をおすすめします。

貴重な資源を大切に。燃費向上運転をお願いします。

- 駐車時にはエンジンをとめましょう。
- 急発進・急加速をさけましょう。
- 日頃使わない荷物を載せたまま走るのはやめましょう。

■インターネットでインテグラの情報を伝えしております。

INTEGRAホームページ <http://www.honda.co.jp/INTEGRA/>

■インターネットで概算のお見積りができます。

<http://www.honda.co.jp/CYBERMALL/>

お問い合わせ、ご相談はお近くのホンダベルノ店、または下記 お客様相談センターまで。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

全国共通フリーダイヤル **0120-112010** (受付時間:9時~12時 13時~17時)

このカタログは、古紙配合率40%の再生紙を使用しております。

取り扱い車種: NSX / S2000 / インテグラ / CR-V / HR-V / セイバー / オデッセイ
ステップワゴン / ストリーム / モビリオ / モビリオ スパイク / フィット / インサイト / パートナー

ホンダベルノ店からお届けします。

Integratyper.org

本田技研工業株式会社
〒107-8556 東京都港区南青山2-1
本カタログの内容は2002年10月現在
01